企画展

大名墓をめぐる世界

そのすべて

土佐藩主の病と遺言、葬礼と法要、神格化まで

歴史を感じ、命を学ぶ。

藩祖 山内一豊墓石

令和元年(2019)

9.13(金)-11.25(月)[会期中無休]

9:00～18:00(展示室入室は閉館の30分前まで／日曜日は8:00開館)

9月13日(金)～16日(月)は、夜間開館延長(21:00まで) ●夜間観覧者には、墓所の伐採木で作成したストラップを1個プレゼント

特別公開

国史跡「土佐藩主山内家墓所」公開日／会期中の土曜・日曜・祝日

※平日における団体見学(10名以上)は応相談

高知県立高知城歴史博物館 3階 特別展示室

観覧料

一般700円(団体20名以上560円)

高知城とのセット券890円 ※10月1日からはセット券900円 ※年間観覧券2,000円

※高校生以下は無料 ※高知県・高知市長寿手帳所持者は無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者と介護者1名は無料

学芸員による展示解説

毎週日曜日10:30～11:30

水曜日13:30～14:30

団体解説(10名以上・30分)は、要事前申し込み

主催／高知県立高知城歴史博物館

後援／高知県教育委員会、高知市教育委員会、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSS高知さんさんテレビ、エフエム高知、高知新聞社、朝日新聞高知総局、読売新聞高知支局、毎日新聞高知支局、共同通信社高知支局、時事通信社高知支局、日本経済新聞社高知支局

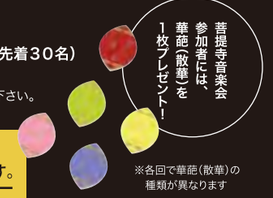
協力／高知県仏教会、高知県神社庁、国立大学法人高知大学医学部、国立研究開発法人海洋研究開発機構高知コア研究所、日本石材産業協会高知県支部

九月 Sep.

14日(土) 菩提寺音楽会①(浄土宗西山禅林寺派・称名寺)

時　間／14:00～15:00
会　場／当館1階　ホール
定　員／先着80名(事前予約席 先着30名)
参加費／700円
※事前予約は、電話・FAXでお申し込み下さい。

菩提寺音楽会参加者には、華葩(散華)を1枚プレゼント！



※各回で華葩(散華)の種類が異なります

菩提寺音楽会は計6回開催され、参加回数によって割引料金となります。

●1回／700円　●2回／600円
●3回／500円　●4回／400円
●5回／300円　●6回／200円

※菩提寺の各宗派で伝えられた声明等の音楽を聴く会です。宗教儀式や教義解説等の会ではありません。

15日(日) 菩提寺音楽会②(日蓮宗・要法寺)

十月 Oct.

6日(日) バス散策『土佐の墓』

集合場所／当館　北ステージ
定　員／25名(事前申し込み・抽選)
参加費／1,000円(昼食代)
※長谷寺は標高約500ｍに、山道蛇行30分ほどの場所にありますので、車酔いも予想されます。予めご承知置きください。

9:00 当館出発
▶ 南国市 永源寺(家老の墓所)
▶ 香南市 長谷寺(僧侶の墓所)
▶ 高知市 陸軍墓地(戦死者の墓地)
▶ 当館着16:00(予定)

12日(土) 菩提寺音楽会③〈特別編〉(高知八幡宮・山内神社)

13日(日) 菩提寺音楽会④(臨済宗妙心寺派・吸江寺)

十一月 Nov.

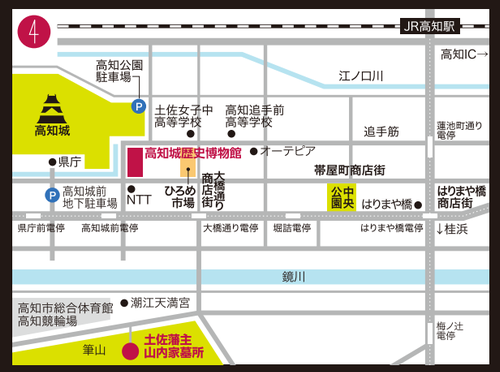
2日(土) 菩提寺音楽会⑤(浄土真宗・本願寺高知別院)

3日(日・祝) 菩提寺音楽会⑥(真言宗智山派・竹林寺)

3日(日・祝) 『仏師の技術』

講　師／仏師 吉田安成氏
内　容／仏像技術の解説と実演
時　間／10:30～11:30
　　12:30～13:30
会　場／当館　北ステージ
定員等／自由見学

※『菩提寺音楽会』の参加要領は、全回とも同会①に同じです。
※(事前申し込み・先着)の行事については、電話・ＦＡＸ・ハガキのいずれかでお申し込み下さい。お申込みの順番に受け付けいたします。
※(事前申し込み・抽選)の行事については、開催日の２週間前までに電話・ＦＡＸ・ハガキのいずれかでお申し込み下さい。当選者にはハガキでご連絡差し上げます。



関連行事

20日(金) 一豊忌茶会 ―京都 妙心寺大通院由来のお釜にて―

時　間／12:00～15:00(お好きな時間においでください)
会　場／当館1階　和室
定　員／50名(御菓子がなくなり次第お開きとなります)
参加費／500円
協力：高知和敬会

21日(土) 特別講座『山内家の宗教と菩提寺』

講　師／当館館長 渡部淳
時　間／14:00～15:30
会　場／当館1階　ホール
定　員／先着80名(申し込み不要)
参加費／無料

23日(月・祝) 講演会『大名墓の世界 ―土佐藩主山内家墓所を中心に―』

講　師／滋賀県立大学教授 中井均氏
時　間／14:00～15:30
会　場／当館1階　ホール
定　員／80名(事前申し込み・先着)
参加費／無料

13日(日) 食事会『僧侶とともにいただく精進料理』

料　理／長谷寺(香南市・臨済宗)
講　話／同寺住職 小林玄徹和尚
時　間／12:00～13:00
会　場／当館1階　和室
定　員／20名(事前申し込み・抽選)
参加費／1,500円(観覧料含む)

20日(日) 講演会『3D技術と文化財 ―地震津波碑を事例とした文化財の新しい保存・展示―』

講　師／国立研究開発法人海洋研究開発機構高知コア研究所
　　主任研究員 谷川亘氏
時　間／14:00～15:30
会　場／当館1階　ホール
定　員／80名(事前申し込み・先着)
参加費／無料

一豊墓石3D画像

17日(日) 『石工の技術』

講　師／日本石材産業協会高知県支部
内　容／石材彫刻技術の解説と実演
時　間／10:00～11:00
　　11:30～12:30
　　13:30～14:30
会　場／当館　北ステージ
定員等／自由見学

24日(日) 散策会『筆山を歩く』

内　容／藩主や家臣たちの墓所を見学しながら、土佐藩の歴史をふり返る
時　間／13:30～15:30
会　場／高知市筆山(山内家墓所前集合)　※駐車場はありません
定　員／20名(事前申し込み・抽選)
案　内／企画展担当学芸員
参加費／700円(墓所見学のための展示観覧料)

高知県立
高知城歴史博物館
〒780-0842 高知県高知市追手筋2-7-5 TEL.088-871-1600 FAX.088-871-1619
http://www.kochi-johaku.jp/ 高知城博 検索

平成28年(2016)3月に国史跡に指定された「土佐藩主山内家墓所」は、その規模の大きさと、墓石や石垣の多様性などから、貴重な文化財として全国的に知られています。

また、大名墓をめぐる歴史は、藩主の病と死から、葬送儀礼と墓所造営、厳かな法要と幕末に進む神格化まで、江戸時代のことでありながらも、現代に生きる我々に多くのことを考えさせます。

文化財を知る、歴史をふり返る、そして命を学ぶ―

大名墓が語る荘厳で深遠な世界が特別展示室に広がります。

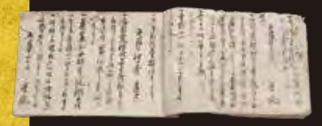
藩祖 山内一豊墓石

I章 藩主の病と遺言

―病状記録と遺言・遺品―

藩主はどのような病を発し、いかなる治療を受けたのか、何歳で死去し、その死因は何か。藩主の側に仕えた侍医の日記や藩主の遺言と遺品を展示します。

主な展示資料



『覚書』(3代忠豊遺言)
寛文6年(1666)

『きうのすんとりやう覚』
天和年間(1681～84)

『御帰国御道中拝診日記』弘化2年(1845)

韋包段替素懸威二枚胴具足
(14代豊惇所用)　江戸後期

特別コーナー

家康の最期 ―土佐藩が記録した徳川家康の遺言―

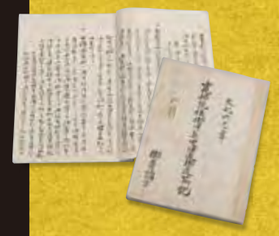
◆『覚』(徳川家康病状記録) 元和2年(1616)

II章 無言の帰国と葬儀

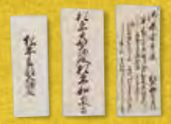
―『御廟所日記』にみる帰葬と葬礼の作法―

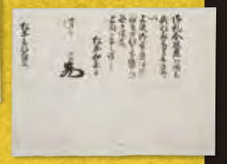
土佐藩主は江戸で死去しても、亡骸は必ず国許に送られ、歴代藩主の眠る墓域に葬られました。江戸から国許へ、それを迎える国許の動きをまとめます。

主な展示資料



『寛邦院様御帰葬甲浦通御道筋記』
文化6年(1809)





『老中奉書』
(14代豊惇死去関係)
嘉永2年(1849)

山内容堂肖像画　近代

III章 墓所の造営

―計画・人員・工法・材料・道具・管理―

大名墓はどのように造られたのか。墓域、廟所、墓石、石棺、木棺等々、それぞれについて、計画から完成までの全過程を復元します。

主な展示資料

『長光院様御廟所之図』
延宝3年(1675)

『周徳様御廟所日記萬留書役付書状控』
元禄13年(1700)

◆初代一豊・3代忠豊夫妻墓碑拓本
◆7代豊常亀趺碑拓本
◆14代豊惇木棺復元模型

特別コーナー

最新技術と文化財
―3D技術による一豊・容堂の墓石復元とデータ公開―

◆3D技術で立体復元した一豊と容堂の墓石模型

※東京品川にある容堂の墓石模型は原寸大で復元、展示室内に設置します。
※特別閲覧コーナーでは、一豊・豊昌・容堂墓石と豊興亀趺碑の3D画像をパソコン操作でご覧になれます。

最新技術とのコラボ!

容堂墓石3D画像

IV章 法要の世界

―様々な宗教・数々の菩提寺・歴代藩主の位牌―

藩主の法要は菩提寺ではもちろんのこと、領内の様々な寺院で執り行われていました。各地の寺院に安置される藩主位牌を3期に分けて紹介します。

主な展示資料

大通院(一豊)位牌

I期 9月13日(金)～10月3日(木)
要法寺(日蓮宗)
〈一豊位牌と山内康豊肖像画〉

II期 10月4日(金)～31日(木)
真如寺(曹洞宗)、吸江寺・長谷寺(臨済宗)
〈歴代藩主位牌〉

III期 11月1日(金)～25日(月)
竹林寺(真言宗)
〈歴代藩主位牌〉

全期 法城寺(浄土真宗)
2代忠義生母・同弟一唯(指扇山内氏初代)位牌

特別コーナー

長宗我部元親の法要
―雪蹊寺の法要記録―

◆寛政9年(1797) 200回忌
◆嘉永元年(1848) 250回忌

阿弥陀如来立像
※11月1日(金)から10日(日)までの期間限定特別展示

阿姫による父と兄の供養
―竹林寺の阿弥陀如来立像と徳川家康・秀忠の位牌―

【右】徳川家康位牌(I期・III期)
【左】徳川秀忠位牌(II期・III期)

V章 神になった藩主たち

―藤並神社・掛川神社・山内神社の神宝―

藩は江戸後期に藩祖夫妻を祭神とする神社を建立、維新後は山内家は仏教から神道へ転宗し、歴代藩主は神として祀られるようになりました。

主な展示資料

山内一豊肖像画

見性院(一豊夫人)肖像画

『余の山の太刀』(山内神社)

◆見性院所用『御枡写』江戸時代後期

特別コーナー

山内家による徳川家康崇拝
―掛川神社の家康書状―

◆徳川家康書状(山内一豊宛) 慶長5年(1600)

特別公開

国史跡 土佐藩主山内家墓所

[高知市筆山町]

公開日
会期中の土曜・日曜・祝日
※暴風雨等による中止もあり
※平日における団体見学(10名以上)は応相談

公開時間
10時／10時30分／11時／11時30分／13時／13時30分／14時／14時30分
に、案内係とともに出発(現地集合)
※駐車場はありませんので、ご注意下さい。

定員
各回定員20名(見学時間30分)

参加方法
当日先着順。要展示観覧券。
※会期中購入の博物館展示観覧券あるいは博物館・高知城の共通観覧券が必要。観覧券は会期中に展示観覧と墓所見学の各1回使用可。
※公開日には、墓所でも観覧券発売。但、高知城観覧は購入当日のみ有効。
※博物館と墓所の間は、約1km(徒歩20分・タクシー5分)。途中に武市瑞山殉節の地、板垣退助・後藤象二郎生誕地、山内家菩提寺要法寺・真如寺等があります。
※寺院内には入れません。

博物館特別展示室では、墓所の画像を公開します。

徳昌院(3代忠豊)墓石

覆載院(4代豊昌)亀趺碑

16代豊範墓石

学芸員による展示解説

毎週日曜日の10:30～11:30
水曜日の13:30～14:30
団体解説(10名以上・30分)は、事前申し込み(1週間前まで)が必要です。